

趣味でハツラツ! 充実人生!!

市文化協会部会紹介 FILE.8

日本舞踊部会



日本舞踊部会は、流派ごとの教室に分かれて活動しています。大人から子どもまで約40人が在籍しており、会員は日々稽古に励んでいます。流派ごとの発表会や、全教室が合同で行う市民総合文化祭での発表が大きな目標です。

また、親子教室や放課後教室などで、市内の子どもたち向けに日本の伝統文化である日本舞踊について教える活動もしています。日本舞踊の魅力の一つは、日本舞踊を知ること、日本のさまざまな伝統に触れられるところだと考えています。一つの演目の中に、古典音楽や着物、昔からの文化や風習についてまで多くのことが詰まっていて、日本を知るのにぴったりだと思えます。今後も日本舞踊の魅力を広めるため、積極的に活動していきます。

文化協会に関する問合せは、■生涯学習課(☎2500)へ。

日本舞踊の先生をしていた母の影響で、2歳の頃から踊っています。今では私が指導する立場になり、教室の生徒たちだけでなく、放課後教室で小学校の児童にも教えています。今後、新たな挑戦として、各グループや教室が合同発表できる演目を用意したいと思っています。



日本舞踊部会長
今成 さやかさん
(中村)

発行 茨川市 編集 市長兼総務課室
〒377-8501 群馬県茨川市石原80
☎0279-2111 ☎0279-29541

https://www.city.shibukawa.lg.jp/
印刷 シヤーマール印刷所

表紙の写真



1月15日に津久田第一自治会集会所で、津久田人形芝居の鑑賞会が行われました。来年生誕300年を迎える津久田人形芝居の記念公演を企画する、津久田人形操作伝承委員会の皆さんが、「絵本太功記十段目^{おのゝ}尼ヶ崎段」を披露。巧みな操作で悲哀を感じさせる人形の動きが、観客を魅了していました。

編集後記

今号は広報紙に関する市民アンケートの結果を掲載しました。アンケートはホームページからの回答でしたが、362人にご協力いただきました。この数は全世帯の1割を超えています。また、自治会長さんには全体の95割から回答をいただきました。ご協力いただいた皆さんに、深く感謝申し上げます。いただいた意見を生かして、より良い広報紙を目指していきます。



我が家の Vol.35
ペット自慢

応募はこちらから



りゅう(左) かえで(右)
(2歳) (1歳)



クラウン
(3歳)

穏やかな性格のりゅうと我が道を行くかえでの凸凹コンビ
丸橋 正則さん(茨川/入沢町)

いつも家族みんなを笑顔にしてくれてありがとう♡
吉川 美樹さん(金井)

防災無線の自動音声電話番号

☎0800-800-7373

ほっとマップメールで
市の情報を配信



「マチイロ」で
広報しづかわを配信

